



Momentous Occasion

サイトメガロウイルス、狂犬病、インフルエンザ、がん……

新型コロナだけではない!? 大きな発展性秘める「mRNAワクチン」

いまだ完全な終息は程遠いものの、国や地域によっては一定の封じ込めがみられる新型コロナウイルス。

それを可能にした要因の1つは、世界の大手薬剤メーカー各社が開発したワクチンの普及と言えるだろう。

中でも、ファイザー・ビオンテック製およびモデルナ製ワクチンは、細胞の「mRNA」に注目した革新的なものだった。

今回のレポートは、そのmRNAワクチンのさらなる可能性に迫る。

本誌ウェブサイトでは、ニュース映像の視聴やボキャビルの音声を聴くことができます。詳細は別冊付録の裏表紙をご覧ください。

サンジェイ・グプタ記者の
発音と話し方の特徴



イギリス英語

速さ: ★★☆☆

発音: ★★☆☆

語彙: ★★☆☆

総合: ★★☆☆

[★聞き取りやすい ↔ ★★難しい]

内容が難解であるため、ややゆっくり話すように配慮しているようだ。丁寧な滑舌^{かつせつ}で癖もなく、米語発音のお手本となる話者。protein (タンパク質)、spike (突起)、antibody (抗体) など、ワクチン関連の用語が多数登場。



キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう

35

☐ strand	[straɪnd]	(DNAなどの)らせん構造
☐ genetic material	[mətiəriəl]	遺伝物質
☐ immune system	[imjū:n]	免疫系
☐ antibody	[æntibɒdi]	抗体
☐ birth defect	[bɜ:θ di:fekt]	先天性欠損症、先天性疾患
☐ rabies	[reɪbi:z]	狂犬病
☐ strain	[streɪn]	(細菌などの)変種、株
☐ circulate	[sɜ:kjəleɪt]	広まる、まん延する
☐ antigen	[æntidʒən]	抗原
☐ variant	[veəriənt]	変異体、変種

As I sat there^① waiting to get my COVID vaccine last December,/ I remember thinking/ just how ordinary and extraordinary this moment was at the same time.// It wasn't just that the vaccine had the potential to protect you and me and end this pandemic,/ but also the possibility that this vaccine's technology could fundamentally change medicine.//



2020年12月に、新型コロナウイルスのワクチン接種を受けるサンジェイ・グプタ医師（上の右）。ファイザーやモデルナによる新型コロナワクチン開発は、従来のワクチンと比べて驚異的な速さで実現されたが、その中軸にあったのが「mRNA」だ（下）

momentous occasion:
《タイトル》重要な局面、大切な節目
COVID (-19):
= coronavirus disease
2019 新型コロナウイルス感染症
vaccine:
ワクチン
remember doing:
～したのを覚えている
ordinary:
普通の、通常の
extraordinary:
異常な、異例の
moment:
瞬間
potential:
①可能性、潜在力
②将来ありうる、なりうる
protect:
～を保護する、守る
pandemic:
パンデミック、感染症の世界的流行
possibility:
可能性、実現性
fundamentally:
根本的に
medicine:
医学、医療

ニュース1では、スラッシュリーディングおよびスラッシュリスニングの参考として、情報・意味のまとまりごとにスラッシュ (/) を入れています

昨年の12月、あの場に座って新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を待ちながら/ こう考えたのを覚えています/ この瞬間は何と日常的で、同時に、何と非日常的でもあるのだらうと。//（非日常的というのは）単にそのワクチンがあなたや私を守り、パンデミックを終息させる潜在能力があったというだけではありません/ このワクチンのテクノロジーが医学を根本から変え得るという可能性もあったのです。//

理解のポイント

≫ ①は分詞構文。As I sat there and was waiting to get my COVID vaccine last Decemberということ。

≫ ②の冒頭のItはThe extraordinary thingまたはWhat was extraordinaryと考えるとよい。また下線部全体は、It was not just A but also B（単にAだけでなく、Bでもあった）という構造。